

日本共産党 和歌山市会議員

# ひめだ高宏ニュース

NO. 742

06.10.31

和歌山県  
総合事件

## 知事の責任は重大!!

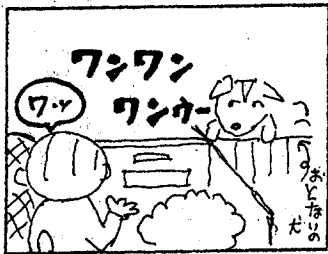
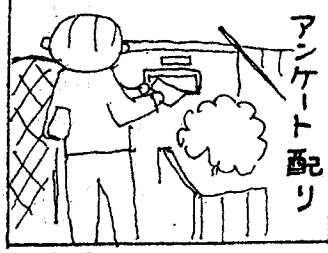
10月31日(木)朝日新聞夕刊は、和歌山県トネレ談合事件で逮捕された準大手ゼネコン「いざま」の元常務らが、提供した「工作費」(ワイロ)の一部は「木村知事に渡る」と思った」と供述している」と報道しました。知事の責任は、いよいよ重大です。

## 市大運動実行委の対市交渉

10月31日(木)午後7時から国民要求実現和歌山市大運動実行委員会の対市交渉が勤労者総合センターで行われ、日本共産党市議団から南畑幸伸市議と森下佐知子市議、私、ひめだが参加した。

項目、生活保護の通知は申請の日から14日以内にして、なご生活保護関連で3項目、軽度の要介護者が「簡単」なベッドでも利用できるように、なご介護保険、医療関連で17項目、無認可保育所の補助金を増額して、なご保育所・幼稚園関連で4項目、第2期の保育料減免の適用範囲を広げて、なご障害児関連で4項目、障害者自立支援法による利用者の軽減策を講じて、なご障害者福祉関連で10項目、住金の大気汚染について健康調査を実施して、なご環境対策、その他の項目で2項目の計44項目でした。

## フリーの人々



水ぞいの要求項目に対し回答がありました。それについて参加者から要求の切実さについての訴えや再質問がありました。

## こんにちは ふじい健太郎

全国各地の高等学校で卒業に必要必修教科、科目を生徒に履修させていながら、たことが問題化しています。今に始まったことではないでしょうが、授業内容が大学の受験科目に偏重し、高等学校が大学受験のための予備校化していることを物語っています。特に世界史、日本史、地理、芸術など歴史教育や一般教養が、おろそかにされているようです。

全国各地の高等学校で卒業に必要必修教科、科目を生徒に履修させていながら、たことが問題化しています。今に始まったことではないでしょうが、授業内容が大学の受験科目に偏重し、高等学校が大学受験のための予備校化していることを物語っています。特に世界史、日本史、地理、芸術など歴史教育や一般教養が、おろそかにされているようです。



ふじい健太郎 県会議員

10月26日、県教育委員

# 市の2007年度予算編成方針について

10月13日(金)市は来年度の予算編成方針を発表しました。

市の財政状況は、05年度で市税収入が8年ぶりに増収となり、2年ぶりの黒字で財政健全化に向けての足がかりが図れたものの、特別会計全体で244億円の赤字を抱えており各機种的状況にあります。

10月13日(金)市は来年度の予算編成方針を発表しました。手当の増加が見込まれ、財源不足で単年度収支の均衡が図れない状況です。

これを踏まえ、06年度の予算編成は、財源配分型予算編成は、財源配分型予算

## 赤旗まつりに来てください

11月12日(日)和歌浦南3丁目の古野波公園で第19回和歌山県赤旗まつりを行います。(午前10時開始)

記念講演は、日本共産党

算編成方針を継続することにも、人件費・扶助費などを除く経費の10%削減を図ることです。しかし5つの重点施策に係る新規事業は枠外とするとのこと。大丈夫かいな？

## こんなことは日本共産党です



米原子力軍艦が日本の港湾内で一次冷却水を放出した場合でも、日本政府への通知はできないと米側が拒否していたことが、米政府の解禁文書で

分かりました。一次冷却水とは、核燃料が出す熱を取り出すために原子炉内を循環している水で、放射能物質で汚染されています。1968年5月、長崎県の佐世保基地に寄港中の米原子力潜水艦シードブックスの周辺から異常な放射能が検出された事件を受け、当時の日本政府が通知の有

無を米側に打診したことへの反応です。米政府は今年4月、横須賀基地への原子力空母配備に関し「日本国の港において、一次冷却水を含む液体放射性物質を排出することを禁じている」と説明しましたが、信ぴょう性が疑われます。

### 日韓共同ドキュメンタリー映画



「父の名前を返してほしい」靖国神社に父が祀られているイ・ヒシの母、イ・ヒシの父は日本軍に徴用され、中国で戦死。その上、父は遺族の知らないうちに靖国神社に合祀されていた。父が死んだ場所へと旅するイ・ヒシを追い、在韓遺族にと、2会社の若者は

12月1日(金) 14:30~ 19:30~ 2回上映

料金は 1,000円

日韓両国は、いっしょに過去に向きあうべき。空襲の傷をいせし、争いを超えて真の友人になるための方法は何か。平和な未来に向けて...

主催 9条ネットワークわかやま(428)6557

連絡していたたけば、お届けします。

ひめた高泉 080-1415-3951

## ゆがんだ歴史観と、まっすぐな夫婦愛

10月27日(金)夜、市民会館で和歌山演劇鑑賞会の10月例会「明石原人、ある夫婦の物語」(劇団民芸公)を聴く。一緒に見ました。1930年代、明石海岸で旧石器時代の人骨を発見した民間の考古学研究者、直良(なほら)信夫と妻、若

市南後援会のテントは、中央舞台のほぼ正面です。喋り、栗二は人を販売。参加券は、1枚1000円。ぜひ来てください。

(おと)の夫婦愛をテーマに、小学校卒の信夫の大学見を認めようとしていない大学の権威主義や神武天皇から国が始まったとする皇國史観のため日本に旧石器時代の存在を認めないとする国の圧力を横断に物語は進みます。歴史を語ることが...